

令和4年度京都府中学校体育連盟の取組

1 組織：京都府中学校の単位体育連盟の中の加盟連盟をもって組織する（規約第5条）

役員	氏名	所属	勤務校	役員	氏名	所属	勤務校
会長	☆野川 晋司	京都市	桂	理事	土田 真司	中丹（福知山）	南 陵
副会長	☆加藤 努	山城	木 津		大崎 智昭	丹後（与謝）	江 陽
	☆川口 研一	口丹波	詳 徳		大崎 浩	京都市	京都御池
	☆岡田 哲也	中 丹	城 南		神谷 京子	京都市	桂
	☆井上 達夫	丹 後	橋 立		片山 典子	京都市	藤 森
	☆森 一功	京都市	桃 山		山中 昇	京都市	二 条
理事長	☆岸本 卓也	京都市	洛 北		栗林 洋平	京都市	春日丘
副理事長	☆北村 眞也	山城（宇治）	西宇治		庶 務	松本 貞治	口丹波（亀岡）
	☆松本 貞治	口丹波（亀岡）	大 成	会 計	西川 寿	山城（相楽）	精 華
	☆山内 薫	中丹（舞鶴）	白 糸	研 究	山内 薫	中丹（舞鶴）	白 糸
	☆木下 亮	丹後（京丹後）	大 宮	競技力	木下 亮	丹後（京丹後）	大 宮
	☆中村 利之	京都市	下 京	報告書	山中 昇	京都市	二 条
理事	安田 真望	山城（乙訓）	長 岡	事務局	浅野 勇人	府教委保健体育課内	
	井寄 聖	山城（城久）	北城陽	監 査	實川 明彦	山城（乙訓）	寺 戸
	平舘 一馬	山城（綴喜）	田 辺		小林 鉄男	京都市	洛 西
	西川 寿	山城（相楽）	精 華				
	三觜 泰弘	口丹波（南船）	蒲生野				
	相見 貴志	中丹（綾部）	八 田				

☆は常任理事

日本中体連	評議員	野川 晋司				
近畿中体連	副会長	野川 晋司	副理事長	岸本 卓也	監事	加藤 努
	理事	貫井 みさき（京都府教委中体連担当指導主事）				
		橋本 剛太（京都市教委中体連担当指導主事）				
		北村 眞也・浅野 勇人				

2 目的：京都府における中学校体育の健全な発展を図る（規約第3条）

事業：目的達成の為に、次の事業を行う（規約第4条）

- (1) 体育に関する講習会・研究会の開催
- (2) 各種競技会の開催
- (3) 体育に関する調査・研究及び発表会の開催
- (4) 体育用具の研究
- (5) その他目的の達成に必要と思われる事業

3 令和4年度の事業

(1) 府中体連関係（会議関係）

月日	曜日	場 所	内 容
5/2	月	京都テルサ	第1回役員会・第1回理事会 令和4年度事業・決算報告 令和4年度組織・事業・予算等の決定
5/13	金	口丹波勤労者福祉会館	第2回理事会・第1回理事・専門委員（代表）合同会議 専門委員長の決定、令和4年度府総体についての説明
6/24	金	ルビノ京都堀川	第3回理事会・第1回理事・専門委員長合同会議 令和4年度府総体要項審議
9/22	木	京都府公館	第4回理事会・第2回理事・専門委員長合同会議 府・近畿・全国大会反省と府駅伝・スキー・スケート要項審議・最終確認
10/24	月	京都市立桂中学校	第1回臨時理事会 令和5年度全国中学校体育大会への地域スポーツ団体等の参加について
11/4	金	口丹波勤労者福祉会館	第2回臨時理事会・第1回臨時理事・専門委員長合同会議 令和5年度京都府総体への地域スポーツ団体等の参加について
12/15	木	宇治市立西宇治中学校	第3回臨時理事会 京都府中体連 参加資格の特例について（地域スポーツ団体）
1/30	月	宇治市立西宇治中学校	第4回臨時理事会 令和5年度京都府中学総体に係る地域スポーツ団体の参加について
2/24	金	京都市立桂中学校	第5回理事会・第3回理事・専門委員長合同会議 本年度の総括と次年度の計画

(2) 府中体連関係（事業関係）

月日	曜日	場 所	内 容
7/26～31	火～日	京都府各地	京都府中学校総合体育大会
9/3～10/15	土～土	京都市	同 ラグビーの部（吉祥院・宝ヶ池）
11/13	日	京丹波町	同 駅伝競走の部（丹波自然運動公園周辺コース）
11/19	土	京都市	同 スケートの部（木下アカデミー京都アイスアリーナ）
1/4～6	水～金	長野県	同 スキーの部（野沢温泉スキー場）

(3) 近畿中体連関係（会議関係）

月日	曜日	場 所	内 容
5/6	金	大阪・ホテルアウーナ	第1回理事会 令和4年度組織・事業・予算等決定
5/24	火	大阪・ホテルアウーナ	第2回理事会 第1回専門部総会 近畿中学校総合体育大会について
8/1	月	奈良 生駒市立生駒中学校	第3回理事会 第2回専門部総会 要項審議及び決定・プログラム編成会議
8/4	木	奈良・リガール春日野	第4回理事会 近畿大会最終確認及び功労者表彰
12/9	金	大阪・ホテルアウーナ	第5回理事会 地域スポーツ団体等の参加の特例について
2/21	火	大阪・ホテルアウーナ	第6回理事会 第3回専門部総会 本年度の総括と次年度の計画

(4) 近畿中体連関係（事業関係）

月 日	曜日	場 所	内 容
8/5～11	金～木	奈良県各地	近畿中学校総合体育大会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、総合開会式は実施しない
10/30 11/6・13	日 日・日	親里ラグビー場	近畿中学校総合体育大会ラグビーフットボールの部
12/3～4	土～日	橿原市運動公園周辺コース	近畿中学校総合体育大会駅伝大会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開会式は行わず、開始式を実施
1/22・23	日～月	兵庫県・奥神鍋スキー場 神鍋高原カントリークラブ	近畿中学校総合体育大会スキー大会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開会式は実施しない

(5) 日本中体連関係（会議関係）

月 日	曜日	場 所	内 容
6/2	木	TKP市ヶ谷カンファレンスセンター	（公財）日本中体連定時評議員会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ハイブリッド形式開催
10/14	金	アジュール竹芝	（公財）日本中体連実務全国担当者会議 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ハイブリッド形式開催
3/2	木	東京ガーデンパレス	（公財）日本中体連臨時評議員会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ハイブリッド形式開催

(6) 日本中体連関係（事業関係）

月 日	曜日	場 所	内 容
8/17～25	水～木	北海道・東北ブロック	全国中学校体育大会
12/17・18	土～日	滋賀県・希望が丘文化公園スポーツ会館体育館 滋賀県・希望が丘文化公園芝生ラウンド	全国中学校駅伝大会開会式 全国中学校駅伝大会
1/19・20	木～金	福岡県 オリエンタルホテル福岡	(公財) 日本中学校体育連盟研究大会福岡大会
2/4～7	土～火	長野県・長野市	全国中学校体育大会スケート大会
2/7～10	火～金	長野県・野沢温泉村	全国中学校体育大会スキー大会

(7) 運動部活動指導者研修会

令和4年11月25日（金）：ルビノ京都堀川

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためハイブリッド形式で開催

(8) 中学校・高等学校体育連盟連携会議

令和4年11月25日（金）：ルビノ京都堀川

(9) 令和4年度第39回（公財）日本中学校体育連盟研究大会（福岡大会）

令和5年1月19日（木）・20日（金）：オリエンタルホテル福岡 博多ステーション

参加者 中体連役員6名

(10) 令和4年度京都府競技力向上対策本部事業 第10回コーチングセミナー

<全体講義>

「姿勢制御のメカニズムからみる運動機能障害のみかた」

講師 ひらのしんきゅう 院長 平野 勝也 氏

参加者 約40名

令和4年12月10日（土）：山城総合運動公園 体育館

<実技>

参加者 約50名

・ソフトボール「指導者の役割を考える」

令和4年12月3日（土）：京都市立洛南中学校

講師 木田 京子（園田学園女子大学）

・剣道

令和5年2月4日（土）

・バスケットボール

令和5年2月4日（土）

・陸上競技

令和5年3月21日（火）

(11) その他

①（公財）京都府スポーツ協会理事(会長)・評議員（事務局長）・競技力強化委員会委員（理事長）

・（公財）京都府スポーツ協会理事会

・（公財）京都府スポーツ協会評議員会

・（公財）京都府スポーツ協会競技力強化委員会

・国民体育大会結団式(会長)

・府民総体オープンフェスティバル式典（会長）

②京都新聞ジュニア・スポーツ賞選考委員(理事長)

・京都新聞ジュニア・スポーツ賞選考会議

③京都府スポーツ推進審議会委員(会長)

・京都府スポーツ推進審議会

④京都府競技力向上対策本部常任委員（会長）

京都府競技力向上対策本部委員（筆頭副会長）

・京都府競技力向上対策本部総会

・パワフル京都推進大会

⑤京都府スポーツ賞授賞式（会長）

4 令和4年度のみとめ

(1) 成果

① 新型コロナウイルス感染症対策を十分に図る中で、京都府中学校総合体育大会を開催することができた。今年度については、有観客での実施となり、各専門部における動線の確保等、今まで以上に感染対策への意識を高めることもできた。これまで部活動を熱心に取り組んできた生徒にとって、有観客で実施することで素晴らしい発表の場となる大会となった。

② 全国中学校体育大会(夏季大会)では、団体において、京都光華中学校ソフトテニス部が3位など、3種目で4団体が入賞を果たした。個人では、水泳競技、柔道での優勝をはじめ、3種目で22名が入賞を果たした。また、駅伝大会では、桂中学校男子駅伝部が3位、女子駅伝部が2位の好成績を収め、個人では、区間賞2名をはじめ、6名の入賞を果たした。

③ 現在、生徒数の減少に加え、消費税増税、災害的酷暑、物価高騰、また新型コロナウイルス感染症等への対応など社会的な情勢が大きく変化する中で、予算逼迫の現状にあり、生徒及び役員にとって安心・安全な大会を提供することが難しい状況にある。安心・安全な大会を実施するため、昨年度から取り組んでいる令和5年度以降の分担金改定計画において、今年度、各市町村教育委員会に承諾を得ることができた。令和4年度については、各地区中学校体育連盟会長を含む臨時拡大理事会を開催し、安心・安全な大会実施の必要性を共有するとともに今後の動きを確認した。関係機関への説明は、京都府中学校体育連盟本部が行い、各教育委員会へは、地区中学校体育連盟会長及び理事長が行った。

④ 令和5年度第40回記念大会(公財)日本中学校体育連盟研究大会京都大会に向けて、6月に実行委員会を設立し、実際に動き出すことができた。講演会及びシンポジウムにおける講師、コーディネーター、シンポジストに関しても改めて、正式依頼を送付し、準備を進めることができた。また、福岡大会視察を通して、より具体的に準備を進めていく。

⑤ 令和5年度より全国中学校体育大会に地域スポーツ団体等が参加するにあたって、京都府中学校体育連盟として、臨時理事会、理事・専門委員長合同会議を開催し、京都府中学校体育連盟主催大会への地域スポーツ団体等の参加資格の特例等を検討し、作成できた。

(2) 課題

① 新型コロナウイルスへの対応

新型コロナウイルスの変容、生活様式の変容にともなって、新型コロナウイルスに対しての意識の変容が起こっている。新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインの見直しも必要となってくる。来年度については、京都府中学校体育連盟として、プレイヤーズファーストを踏まえた中で、どのように感染対策を講じていくのが課題である。

② 分担金の改定

生徒及び役員にとって安心・安全な大会の提供を目的として、令和5年度以降の分担金改定計画を令和3年度より開始した。令和4年度には、各市町村教育委員会から承諾を得ることができた。令和5年度については、予算の見直しと今後の見通しが必要となる。

③ 持続可能な運動部活動

生徒数の減少に伴い、運動部活動設置数も比例して減少傾向である。複数校合同チームや運動部がなくても個人参加を認めていくなどの対策を講じているが、減少が続いている。「持続可能な運動部活動」として、複数校合同チームの規程の見直し、拠点校制度の導入についても進めていかなければならない。また、運動部活動ガイドラインに則った効率的な部活動運営を計画するとともに、教員の高齢化や負担軽減、より専門的な指導方法を追求していくため、部活動指導員・外部指導者の活用も含め、新たな運動部活動を構築していく必要がある。また、担当する運動部活動が未経験であるという専門外顧問の割合が全体の42%と高く、今後も指導者研修を重ね、研究していく必要がある。

④ 令和5年度第40回記念大会(公財)日本中学校体育連盟研究大会京都大会開催に向けて

令和5年度第40回記念大会(公財)日本中学校体育連盟研究大会京都大会開催に向けて、来年度は開催年でもあり、今年度よりも役員も増員される。総務部、運営部、会場部、編集部それぞれの役割分担を明確にし、各部の代表者を中心に準備を進めていく必要がある。

⑤ 令和5年度以降の京都府総合体育大会における地域スポーツ団体等の参加について

日本中学校体育連盟の決定を受け、全国中学校体育大会、近畿中学校総合体育大会における地域スポーツ団体等の参加が令和5年度より導入されることにあたり、予選会を兼ねる京都府中学校総合体育大会において令和5年度より地域スポーツ団体等の参加の特例を認めることとなった。しかし、種目・地域による加盟団体数の多寡や他府県在籍生徒の参加の問題等、状況は複雑であり府で統一した基準を定めるににくい状況にある。

今後、各ブロック中体連の主催大会(府の予選会)への参加の問題等、各単位中体連と連携した対応が必要であり、次年度以降の大きな課題である。